

平成29年度事業計画書

一般財団法人福井県産業会館

基本方針

福井県産業会館とサンドーム福井が、来年度開催される第73回国民体育大会（福井しあわせ元気国体）および第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）の競技会場になることから、今年度はこれまで以上に利用者の多様なニーズに応えられる施設を目指し、地域福祉活動への協力や環境面に配慮した設備の保守・早期修繕に努め、県内外からの来場者を安全・安心・快適に迎え入れるための準備の年とする。

また、両施設とも昨年度改修された施設の利便性を利用促進に繋げるとともに、特に、サンドーム福井については、福井ものづくりキャンパスの機能を活かした様々な事業活動を展開し、福井県の産業振興と地域活性化に貢献していく。

I 施設の管理・運営について

1 福井県産業会館

（1）利用目標

国体プレ大会や全国大会等多数の全館利用イベントを予定しているため、自動車ディーラーなどのリピーターの確保と日程調整に重点を置きながら、例年並みの利用率と事業収入確保を目標とする。

（事業収入目標） 116,000千円

（利用率目標） 1・2号館平均・・・61%以上

（2）施設等の管理

安全安心で快適な施設提供のため、定期的な保守点検と計画的な修繕・改修を実施し利用者サービスの維持・向上に努める。

① 中央監視システム改修工事 (25,920千円)

② 本館多目的LED交換工事 (3,109千円)

③ 障害者屋根付駐車場 (2,787千円)

2 福井県産業振興施設（サンドーム福井）

（1）利用目標

積極的な営業活動により、例年並みのコンサート需要およびリピーターを見込むとともに、利用者の意見・要望を反映した堅実な施設運営に努め、利用率と収入確保を図る。

（事業収入目標） 134,500千円

（利用率目標） イベントホール・・・51%以上

小ホール ・・・ 51%以上

（2）施設等の管理

軽微な修繕については、迅速な対応に努めるとともに、大規模修繕については、県への改修を要請し、施設が安心して利用できるよう管理に努める。

（3）自主企画事業の開催

①「おもしろフェスタ in サンドーム福井 2017」（7月29日（土）～30日（日）開催予定）

“ふくいのものづくり”をテーマに福井県内の科学系学校や企業・団体等と連携し、様々な展示・実演・体験を通して、子供たちに科学やものづくりに対する関心を深めてもらうとともに、イベント開催を通じて地域活性化に貢献する。

また、デザインセンターふくいと共に、福井ものづくりキャンパスの機能を十分に活かしたデザインの体験や作品展などを実施し、新たな利用も可能となった参加しやすい施設のPRも図る。

（目標）・参加（企業・団体）・・・60団体以上

・来場者数・・・16,000人以上

②「福井しあわせ元気国体スポーツフェスタ」（12月開催予定）

来年度開催の「福井しあわせ元気国体」・「福井しあわせ元気大会」の競技会場としてサンドーム福井が決定していることから、県と連携して国体PRイベントを開催する。

さらに、当イベントを通じて、室内で気軽に参加できるスポーツ等を親しんでもらうことで、天候に関わりなくスポーツイベントが開催できることを積極的にPRする。

（目標）・参加団体・・・90団体以上

・来場者数・・・10,000人以上

II 見本市・展示会等の各種イベントの誘致（利用促進策）について

1 広報・宣伝

（1）イベント情報誌の発行、ポスターの作成

福井県産業会館・サンドーム福井の両施設の催しなどを掲載した、「イベント情報誌 SANSUN」（2カ月に1回発行）とイベント告知の大型ポスターと合わせて県内の公共施設、集客施設、商業施設、イベント企画会社等に配付、掲示し、来場を促進する。

（2）ホームページの充実

閲覧者の端末機によって、パソコン専用とスマートフォン専用に分けたホームページを開設。情報の充実と定期的な更新に努め、来場者、利用者ともに利便性の高い内容とする。また、メールマガジンを毎週発行し、タイムリーなイベント情報を提供する。

また、サンドーム福井のコンサート時には、駐車場、交通アクセス（迂回路）マップの他、当日の駐車場の状況をリアルタイムに公開する。

（3）販促品の配付

利用促進ツールとして、両施設の名称やロゴを入れたカレンダーや文具等のグッズを製作し、営業活動での利用や利用者への記念品として配付する。

2 営業活動

(1) 体制

福井県産業会館・サンドーム福井の両施設一体となった営業体制を基本とし、週一回の合同営業会議による顧客情報、業種別景況動向、類似施設利用状況などの情報共有に努め、計画的・効率的・効果的な利用促進を図る体制とする。

(2) 活動

- ・広域的ネットワークを形成する県内メディアとの情報交換、連携強化と県内・外への営業活動によるイベントの誘致を行い、新たなイベントの形態、実施企業の掘り起こしに努める。
- ・プロモーターとの連携を更に密にし、サンドーム福井の利点（見やすさなど）を積極的にPRしながら安定的なコンサートの開催に努める。
- ・福井県観光連盟や福井観光コンベンションビューロー等関係機関の協力を仰ぎながらコンベンション開催情報の収集、誘致活動を実施する。

III 産業・観光情報の提供について

1 福井県産業会館

県および市・町の観光振興担当部局との連携を図り、季節に応じた魅力的な内容・情報の提供（ポスター、パンフレットの充実等）を実施する。

壁面ガラスの展示コーナー内は、来場者が催事で来られた際に気軽に見て興味を示してもらえるよう国指定伝統的工芸品団体と福井県指定郷土工芸品団体に依頼し、展示物の内容充実と定期的な更新に努め、産業の紹介と販路拡大に寄与するものとする。

2 サンドーム福井

多数の来場者に対し効果的に発信するため、イベントホール棟入口ロビーにおいてポスター貼付やパンフレット配架など魅力ある展示に努め、情報提供機能の強化を図る。

さらに新たな産業振興の拠点である「福井ものづくりキャンパス」を最大限活用するため、デザインセンターふくいとの連携により、伝統工芸品等県産品の展示販売など多目的ホールやワークルームの利用拡大を図る。

また、丹南地域のコミュニティFMのサテライトスタジオ「SANSUN スタジオ」において、イベント案内や県内の産業や観光に関する情報など毎月放送する。